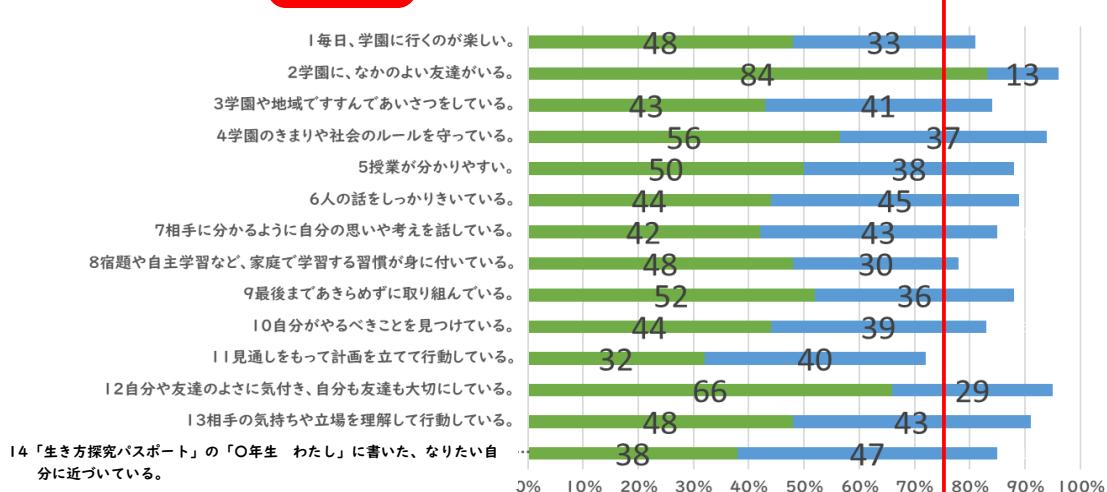


# 前期学園評価アンケート結果

令和6年  
9月実施

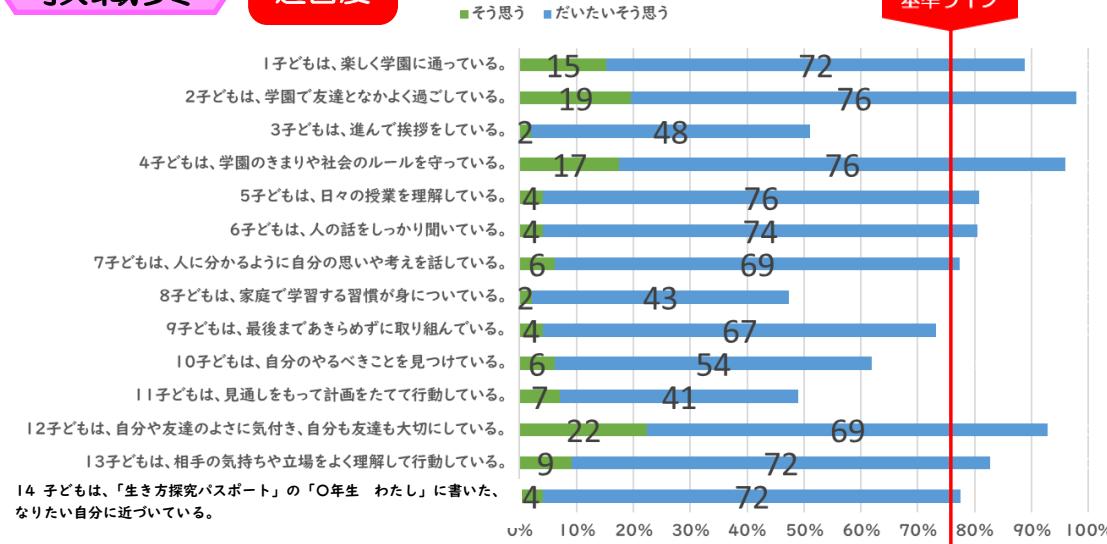
## 学園生 適合度



## 保護者 適合度



## 教職員 適合度



### 結果の見方について

- ・学園生は一人一台配付されているGIGA端末を活用し、アンケートフォームにアクセスして回答しました。保護者の皆様にはお持ちの端末で、回答していただきました。
- ・肯定的な回答のみ(横棒グラフの左から「そう思う」「だいたいそう思う」の順)をグラフ化し、75%を達成の基準としています。

### 結果をもとにした考察

<設問5・6・7>  
学園生全体では、前年度に継続して高い水準を保てている状況です。学園では、主体的、対話的な授業づくりを大切にしており、学園生自身も対話をして協働的に学ぶことの大切さを意識できるようになってきていると考えられます。

<設問11>  
前年度後期のアンケートでは学園生全体の数値が基準ラインを超えたましたが、今回は基準ラインに届かず、5ポイントほど下がっています。凌風学園では、自分の予定を見る化し、見通しをもって計画立てて生活できるよう、「凌風コンパス」や「週予定表」を活用しています。また、各教科等の学習においても、単元のまとまりや学習のゴールを意識して学びを進めていくことを大切にしています。学習面においても、生活面においても、長期的な視点をもって、この力を養っていく必要があります。

<全体を通して>  
家庭学習や挨拶の項目など、学園生と比較してみると、保護者、教職員はまだ課題があると見ている点がいくつかあります。特に学園生との差が大きい項目については、省みて今後の取組につなげていきたいと思います。

お忙しい中アンケートにご協力をいただきありがとうございました。お書きいただいた内容から、保護者の方々の思いをうかがうことができました。昨年度より学校からの連絡やおたよりを配信の形にさせていただいています。便利になったというお声の一方、以前より子どもたちの様子が伝わりにくいとのご意見もあります。また、今年度、年間の大まかな予定を年度当初にお配りしたこと、予定が立てやすくなったとのお声をいただきました。今後も、「すぐーる」「学校ホームページ」などを活用し、学園からのお知らせや学園生の様子をお伝えする有効な方法を模索していきたいと思います。今後も、家庭・学校・地域が同じ目標をもって進んでいけますように、ご理解、ご協力をいただきますよう、よろしくお願ひいたします。